

# 阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 10月 23日 月曜日 9時00分

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (15.7)	1	21.8	7.1		珪	1350
	3	23.6	6.7	32	珪	1730
	5	24.7	6.1		珪	2080
2. 大江 (13.7)	1	23.6	6.3		珪	680
	3	24.4	6.0	32	珪	1270
	5	24.6	6.1		珪	620
3. 道方 (10.5)	1	23.3	6.0		珪	600
	3	24.7	5.9	33	珪	360
	5	24.4	5.9		珪	910
4. 毛無 (17.8)	1	22.6	6.7		珪	910
	3	24.2	6.3	32	珪	790
	5	24.3	6.1		珪	50
5. この浦 (中央) (13.2)	1	23.4	6.2		珪	0
	3	23.4	6.2	33	珪	0
	5	23.3	6.2		珪	0
6. この浦 (奥) (9.1)	1	23.6	6.6		珪	0
	3	23.5	6.4	33	珪	0
	5	23.5	6.3		珪	0
7. テラマル (20.7)	1	23.6	6.6		珪	0
	3	23.6	6.5	34	珪	0
	5	23.6	6.5		珪	0
8. カマバ (11.5)	1	23.3	6.9		珪	110
	3	23.7	6.5	33	珪	0
	5	23.7	6.4		珪	0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)

今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」と「ダクチリオソレン フラギリッシムス」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。  
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター